

貸 借 対 照 表

(2025年3月31日現在)

2025年6月26日

宮崎市松山1丁目1番1号
宮交ホールディングス株式会社

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,998,849	流動負債	1,630,204
現金及び預金	797,123	短期借入金	1,551,950
未収入金	54,635	未払金	40,544
貯蔵品	19	未払配当金	414
前払費用	11,132	未払費用	7,849
短期貸付金	1,131,950	未払法人税等	826
その他の流動資産	3,988	未払消費税等	14,614
		賞与引当金	14,004
固定資産	9,637,709	固定負債	9,111,514
有形固定資産	665	長期借入金	9,111,514
工具器具及び備品	665		
無形固定資産	6,461	負債合計	10,741,719
ソフトウェア	6,461	(純資産の部)	
投資その他の資産	9,630,581	株主資本	895,040
投資有価証券	6,876	資本金	10,000
関係会社株式	4,027,607	資本剰余金	295,458
長期貸付金	5,595,943	資本準備金	295,458
その他の投資	154	利益剰余金	589,717
		その他利益剰余金	589,717
		繰越利益剰余金	589,717
		自己株式	△ 136
		評価・換算差額等	△ 201
		その他有価証券評価差額金	△ 201
		純資産合計	894,839
資産合計	11,636,558	負債・純資産合計	11,636,558

宮交ホールディングス株式会社

(個別注記表)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式
移動平均法に基づく原価法

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの…時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法に基づき算定）
市場価格のない株式等…移動平均法に基づく原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品…最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっている。

無形固定資産

定額法を採用している。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額基準による当事業年度末の負担額を計上している。

(5) 収益の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は以下のとおりである。

持株会社である当社の収益は、連結子会社からの経営指導料及び受取配当金である。経営指導料は、契約内容に応じた受託業務を実施した時点で収益を認識している。また、受取配当金については、配当金の効力発生日をもって収益を認識している。

(6) 消費税等の会計処理

控除対象外消費税等のうち、固定資産に係るものは取得原価に算入する方法を採用している。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

21,394 千円

(2) 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりである。

関係会社株式

198,895 千円

上記物件について、短期借入金1,551,950千円、長期借入金9,111,514千円の担保に供している。

(3) 保証債務

当社は、宮崎交通㈱の㈱宮崎銀行からの借入金248,364千円、㈱宮崎太陽銀行からの借入金87,932千円、㈱商工組合中央金庫からの借入金46,612千円、㈱宮崎観光ホテルの㈱商工組合中央金庫からの借入金46,748千円及び青島リゾート㈱の㈱商工組合中央金庫からの借入金56,120千円に対し、連帯保証を行っている。

(4) 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権

1,187,913 千円

長期金銭債権

5,595,943 千円

短期金銭債務

42,313 千円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

営業収益

897,537 千円

販売費及び一般管理費

59,112 千円

営業取引以外の取引高

169,240 千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	増加株式数(株)	減少株式数 (株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	8,710,966	-	-	8,710,966
合計	8,710,966	-	-	8,710,966
自己株式				
普通株式	362	11	-	373
合計	362	11	-	373

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産発生主な原因は、関係会社株式評価損、賞与引当金等であり、繰延税金資産の全額に対して評価性引当を行っている。

6. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 子会社等

種類	会社等の名称	住所	事業の内容 又は職業	議決権の所有 (被所有)割合 (%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
					役員 の兼任等	事業上 の関係				
子会社	宮崎交通㈱	宮崎県宮崎市	一般自動車 運送事業等	(所有) 直接 100%	兼任1名	経営指導 業務受託 債務保証 及び 資金貸付 賃借(家賃・ 保守料) 及び 人件費(役 員報酬・従 業員給与)	※1経営 指導料	210,756	未収入金	20,317
							※2業務受託 収益	133,120	未収入金	12,206
							※3業務受託 収益	2,017	未収入金	151
							※4資金の 貸付	200,000	短期貸付金 長期貸付金	204,168 2,127,441
							貸付金の 回収	404,168	-	-
							※5貸付金 利息	61,285	未収利息	636
							※6出向者 人件費	359,571	未払金 未払費用 賞与引当金	28,425 2,605 13,367
							※6賃借料	50,649	未払金	4,158
							※7債務 保証	336,298	-	-
							※8債務 保証	46,612	-	-
子会社	宮交タクシー㈱	宮崎県宮崎市	自動車運送 事 業	(所有) 直接 100%	兼任1名	経営指導 業務受託 及び 資金貸付 及び 人件費(従 業員給与)	※1経営 指導料	60,551	未収入金	5,837
							※2業務受託 収益	2,560	未収入金	-
							※4資金の 貸付	-	短期貸付金 長期貸付金	11,744 122,538
							貸付金の 回収	11,744	-	-
							※5貸付金 利息	4,470	未収利息	69
							※6出向者 人件費	3,028	未払費用 賞与引当金	31 87
子会社	御宮崎観光ホテル	宮崎県宮崎市	ホテル業	(所有) 直接 100%	兼任1名	経営指導 業務受託 債務保証 及び 資金貸付 及び 人件費(従 業員給与)	※1経営 指導料	48,703	未収入金	4,695
							※2業務受託 収益	8,192	未収入金	746
							※3業務受託 収益	5,548	未収入金	415
							※4資金の 貸付	500,000	短期貸付金 長期貸付金	762,578 2,802,451
							貸付金の 回収	662,578	-	-
							※5貸付金 利息	87,762	未収利息	1,029
							※6出向者 人件費	26,491	未払費用 賞与引当金	166 549
							※8債務 保証	46,748	-	-
子会社	青島リゾート㈱	宮崎県宮崎市	ホテル業	(所有) 直接 100%	兼任1名	経営指導 業務受託 債務保証 及び 資金貸付	※1経営 指導料	34,231	未収入金	3,300
							※2業務受託 収益	2,048	未収入金	183
							※3業務受託 収益	2,522	未収入金	188
							※4資金の 貸付	80,000	短期貸付金 長期貸付金	153,480 543,512
							貸付金の 回収	78,585	-	-
							※5貸付金 利息	15,723	未収利息	186
							※8債務 保証	56,120	-	-

子会社	宮交ビルマネジメント㈱	宮城県宮崎市	ビルメンテナンス業等	(所有) 直接 100%	兼任1名	経営指導 業務受託	※1経営 指導料	42,421	未収入金	4,089
							※2業務受託 収益	2,048	未収入金	183
子会社	宮崎中央倉庫㈱	宮城県宮崎市	倉庫業等	(所有) 直接 66.8%	兼任0名	経営指導	※1経営 指導料	914	未収入金	88

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- ※1.宮交グループのうち、経営指導を受ける子会社から業務内容を勘案し、必要額を収受している。
 ※2.宮交グループのうち、一部の管理に関わる業務を受託しており、業務内容を勘案し、必要額を収受している。
 ※3.宮交グループのうち、宮崎交通㈱、御宮崎観光ホテル、青島リゾート㈱から一部の営業活動に関わる業務を受託しており、業務内容を勘案し、必要額を収受している。
 ※4.最終回収期日は2040年7月31日である。
 ※5.資金の貸付については、当社の銀行借入れ金利を基準として1.560%(期末時点)のスプレッドを加算した利率を設定している。
 なお、スプレッドは毎年3月・6月・9月・12月に見直しを行っている。
 また、当社の金融機関からの借入金8,803,752千円に対し、宮崎交通㈱、宮交タクシー㈱、御宮崎観光ホテル、青島リゾート㈱、宮交ビルマネジメント㈱が連帯保証を行っている。
 ※6.宮交グループのうち、子会社から受け入れている出向者の人件費及び事務所の賃借料を支払っている。
 ※7.宮崎交通㈱の御宮崎銀行からの借入金248,364千円、御宮崎太陽銀行からの借入金87,832千円に対し、連帯保証を行っている。
 ※8.御商工組合中央金庫からの借入金、宮崎交通㈱48,612千円、御宮崎観光ホテル46,748千円、青島リゾート㈱56,120千円に対し連帯保証を行っている。担保の受入については下記のとおりである。

種類	会社等の名称	物件種類	金額(千円)
子会社	宮崎交通㈱	土地	6,839,920
		建物	1,232,180
		車両	279,969
		有価証券	539,539
子会社	宮交タクシー㈱	土地	24,647
		建物	905
子会社	御宮崎観光ホテル	土地	3,567,308
		建物	2,741,817
		有価証券	64,000
子会社	青島リゾート㈱	土地	172,361
		建物	931,294
		構築物	17,645
		工具器具及び備品	3,543
		機械及び装置	0
子会社	宮交ビルマネジメント㈱	土地	12,000
		建物	14,081

7. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 102 円 73 銭
 (2) 1株当たり当期純利益 39 円 36 銭

8. 当期純損益金額

当期純利益 342,876千円

9. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。